

# 芝浦工業大学 交換留学プログラム 参加後アンケート

海外派遣プログラムに参加したみなさまに、海外での経験を今後の学生に共有していただくため下記アンケートの記載をお願いしています。  
記載いただいた内容は、芝浦工業大学のWebサイトやパンフレットに掲載いただくことがありますので、その前提でご記入をお願いします。  
「留学するかどうか、もしくは留学先をどこにするか等、判断を迷っている後輩向け」という視点で記入をお願いいたします。

## 留学者情報

学籍番号	ma23060
氏名	川田紗英花
学部	理工学研究科
学科(コース等)	電気電子情報工学専攻
学年(渡航開始時)	大学院2年
ウェブ等への体験談掲載への同意	<input checked="" type="checkbox"/> 氏名も掲載してよい <input type="checkbox"/> 学部・学科まで掲載してよい <input type="checkbox"/> 完全匿名での掲載を希望

## 留学先情報

渡航型/オンライン型	<input checked="" type="checkbox"/> 渡航型 <input type="checkbox"/> オンライン型
プログラムタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 授業履修型 <input type="checkbox"/> 研究室配属型
国・地域名	ドイツ
都市名	フランクフルト
留学先大学名	Frankfurt University of Applied Sciences
留学期間	<input type="checkbox"/> 3ヶ月未満 <input checked="" type="checkbox"/> 3ヶ月～半年(1セメスター程度) <input checked="" type="checkbox"/> 半年～1年(2セメスター程度)
プログラム期間	プログラム開始時期(2021年9月上旬等) 2024/9/1 プログラム終了時期(2021年9月上旬等) 2025/2/28
留学時期(主に留学をしていた時期にチェックをお願いします)	<input type="checkbox"/> 1年前期 <input type="checkbox"/> 修士1年前期 <input type="checkbox"/> 1年後期 <input type="checkbox"/> 修士1年後期 <input type="checkbox"/> 2年前期 <input type="checkbox"/> 修士2年前期 <input type="checkbox"/> 2年後期 <input checked="" type="checkbox"/> 修士2年後期 <input type="checkbox"/> 3年前期 <input checked="" type="checkbox"/> 博士以上 <input type="checkbox"/> 3年後期 <input type="checkbox"/> 4年前期 <input type="checkbox"/> 4年後期
上記協定校を志願した理由を教えてください。	元々海外の大学を経験してみたい気持ちがあり、研究室に所属していても授業履修型を取れることを知り志願した。(所属研究室に海外大学との繋がりがなく研究室配属型は難しかった)中でもヨーロッパでの暮らしに興味があったので、ヨーロッパから情報工学のプログラムがある協定校を探したところ、候補の一つとして当大学があった。ドイツはIT技術が高いイメージがあったのと、人口の多さや経済の強さからグローバル化が他国よりも進んでいると思い、国際部の方と相談して当大学を選択した。
(研究室配属型のみご回答ください) 受入大学の指導教員をどのように探したか教えてください。(SIT指導教員の紹介等)	

## 留学中の学籍について

休学の有無	<input type="checkbox"/> 休学をした <input checked="" type="checkbox"/> 休学しなかった
休学せずに渡航した方は、休学せずに渡航できた理由を記載ください。(留学が必須の学科だった、必修科目が渡航時期になく単位も十分に取得しており、かつ指導教員の許可も得られ、就活前に帰国することができたため、等)	・必要な単位を取り終えていた。 ・就職活動が終わっていた。 ・研究室の教授がオンラインでの研究、修了を認めてくれた。 (現地の授業履修と並行して研究を行い、修士論文発表会もドイツで行いました。)



留学先での学習・研究状況

- 留学先での学習・研究状況につき、概要を記載してください。

20ECT以上の履修が必須であったため、情報工学の授業3つとドイツ語の授業を1つ履修した。授業の取り方が複雑で、1つの科目が何個かのモジュールという単位で構成されており、各モジュールを全て受ける必要がある。モジュールは大体、講義と実習の2~3授業分ぐらいで、試験は1科目1つ。履修登録はなく、試験の受験登録を行うシステムで、試験の結果が成績の10割であった。また、留学生は1つスポーツの授業を無料で履修することができたためバドミントンを選択した。(2つ目以降は有料だった)

- 授業を履修した場合、具体的な科目の情報教えてください。(たくさん履修した場合は適宜追加して記載してください。また科目概要など、欄に収まらない場合は、適宜行の幅を大きくして記載してください。)

科目概要	Databases	単位数 (現地単位数)	5ECTS
	データベースの基本概念、SQLの使い方、データベースの設計・管理方法などを学んだ。		

科目概要	科目名②	Computer Networks	単位数 (現地単位数)	5ECTS
	通信プロトコルやネットワークの階層、データの転送方法などを学んだ。実習の時間は教授が問題を提示し、各々が解き、わからないときに教授に聞くスタイルだった。実習の時間は結構自由で、途中で帰る学生も多かった。			

科目概要	科目名③	Operating Systems	単位数 (現地単位数)	5ECTS
	OSの基本的な仕組みと、WindowsとUnix系OSの違いや分散OSの概念を学んだ。Computer Networksと同じ先生で、実習の時間は上記と同じスタイルだった。			

科目概要	科目名④	German A1.1	単位数 (現地単位数)	5ECTS
	留学生全員が必須で取る授業。A1.1なのに先生が基本的に全てドイツ語で話すので、ついていくのがすごく大変だった。			

科目概要	科目名⑤	バドミントン	単位数 (現地単位数)	0
	特に講義はなく、自由にプレーするスタイルだった。他の大学との合同クラスだった。人数は多くても10人ぐらいと少なめだった。			

科目概要	科目名⑥		単位数 (現地単位数)	

### 留学先での学習・研究以外の交流活動

- 交友関係、部活、サークル、日常生活などで特筆して後輩に伝えたいことを記載してください。

留学生は近い国同士で固まりやすく、大学内では韓国や台湾の人達とかなり仲良くなれたが、他地域の人達とはあまり関わる機会がなかった。当大学は留学生に対し交流の場をあまり提供していなかったため、自分から外部の交流の場にでることが大事だった。大人数の場に一人で行くのは少し緊張したので、私はアプリなどを通して個人単位で現地の子達と出会ったりし、親しい交友関係を築くことができた。大学に交流の場があればどんどん活用していくべきだが、もしなかった場合はインターネットなどを利用することも手段としてある。また、当たり前だが、現地の言語は勉強して行った方がもっと世界が広がると思う。

### 自由記述欄

- 留学で感じたこと等、自由に記載してください。  
(当初の留学計画を達成していたか、新たな発見があったか、どのような苦労があったか、留学前に準備しておけばよかったと振り返って感じることはあるか、後輩へのアドバイス、等なんでも結構です。)

渡航前に英会話を意思疎通できるレベルにしていたことが、一番していて良かったことだと思う。留学先には日本人が私含め2人しかおらず、外ではほとんど日本語を利用することはなかった。他の留学生も英語を話せない人は全くおらず、もし自分が英会話がまともにできなかつたら、授業も理解できず、友人も作りづらく、全く違う経験をするようになっていたと思う。私は英会話の練習にはGLCやGSSの利用、毎日英会話など、ほとんど大学が提供するもので賄っており、特別大金を使う必要もなく練習できたので、後輩にもぜひおすすめしたい。

後悔したことは、日用品を持っていき、日本の調味料を持っていかなかったこと。調味料は買おうと思えば買えるけど、3~5倍の値段するため、買うのにかなり躊躇った。反対に、日用品は普通の値段で買える。

また、他国の子に渡す日本のお土産を持って行けばよかったと思う。日本は、日本自体のブランドが強いと実感したため、持っていけば話題作りや、お礼の気持ちを強く表せたのになあ。。。と感じた。

言語の面では、ドイツ語を少しは勉強していけばよかったと思う。

コミュニケーションは基本英語で問題はないが、街中の看板や商品の名称などは全部ドイツ語のため、スーパーに行くにも翻訳機が必須になり、めんどくささを感じた。また、全く知らない言語の中で長期間過ごすのは、意外に精神的にキツく感じた。

### 留学手続き時に苦労した点

- 協定校への出願時に苦労した点や、後輩へのアドバイスがあれば記載ください。(提出すべき書類、準備が大変だった書類など)

芝浦側では、国際部が準備用のフォームを用意しており、入学が決まった後の出願書類は基本的に協定校先のWebサイトで一括管理であったので、管理自体はそこまで大変ではなかった。しかし用意する書類が多いため、提示された時に全て自分で締め切りなどは早いうちに把握しておくことは大事。
- ビザ申請など、渡航準備時に苦労した点や後輩へのアドバイスがあれば記載ください。(提出すべき書類、準備が大変だった書類など)  
**(渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。)**

ドイツはビザを入国後に作るが、日本でしか用意できない書類も場合によってはあるため、しっかり把握しておく必要がある。  
私の場合は、滞在するのに十分なお金を持っていることを証明するために、日本にいる間に奨学金給付証明書の発行依頼・受け取りを行う必要があった。また、多くの場合ドイツの銀行で閉鎖口座を開設する必要があるが、私のように別の方法(奨学金証明書など)で十分なお金があることを示せば開設する必要はない。
- その他、準備にあたり、後輩にアドバイスがあれば自由に記載してください。

ドイツが提供する保険(TK)に入る必要があると言われる可能性があるが、芝浦で加入する保険は十分な額の保険が含まれているため、英字証明書を大学(もしくは保険会社)に提示すれば通る。

### 滞在先の宿泊施設などの情報 **(渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。)**

- 宿泊先のタイプを教えてください。(協定校の寮、一般のアパート、ホームステイ等)

協定校の寮
- 上記宿泊先はどうやって手配しましたか?(出願時に協定校に依頼することができた、協定校から紹介してもらった、自分で探した、等)

協定校から案内があり、依頼を行った。
- 現地空港到着後、どうやって上記宿泊先に向かいましたか?

タクシー、20分くらい
- 上記宿泊先から日々協定校へはどうやって通学していましたか?交通手段や所要時間を教えてください。

徒歩か、トラム
- 上記宿泊先の様子を教えてください。広さ、住み心地等。

広さはホテルのシングルルームぐらい。  
私は簡易キッチンがついていたが、場合によっては水道もない部屋もある。  
共用キッチン、シャワーが各階にある。

留学中の費用や奨学金等（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

概算で結構ですので、参考までに記入してください。

初期費用

内訳	金額(円換算概算)	概要
協定校へ支払った費用 (授業料、初期登録費用等あれば)	¥50,000	セメスター料金
往復航空券代(往復)	¥250,000	JAL
海外旅行保険・危機管理費用 (全期間分)	¥90,000	芝浦指定の保険
その他費用(ビザ申請、パスポート取得費等、英語試験受験料等)	¥17,000	滞在証明書取得
計	¥407,000	

1ヶ月あたり費用

内訳	月額金額	概要
宿泊費/月	¥41,000	大学寮(かなり安い方だと思います)
食費/月	¥70,000	外食にあまり行かなければ50000円ぐらい
その他/月	¥50,000	旅行、日用品など
計	¥161,000	

奨学金情報

奨学金名	月額金額	概要
芝浦工業大学海外留学奨学金	¥120,000	
JASSO 第一種	¥85,000	
計	¥205,000	

**写真共有のお願い（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）**

留学中の様子が分かる写真を4枚ほど共有ください。またそれぞれの写真に説明分を加えて下さい。  
写真はそのまま掲載しますので、掲載してもよい写真を貼り付けてください。

**大学のシンボルとなる建物の写真等をお願いします**



**説明文**

校舎の写真をとっていなかったため体育館の写真です  
キャンパスは大宮キャンパスの半分ぐらいの大きさで  
建物が10棟くらいありました

**宿泊先の様子が分かる写真等をお願いします**



**説明文**

住んでいた部屋です  
窓からの景色がすごく綺麗でお気に入り

**その他、任意の写真**



**説明文**

フランクフルトのクリスマスマーケット  
いろんな都市でマグカップを集めました

**その他、任意の写真**



**説明文**

オクトーバーフェストの1Lビール

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。